

## 早期天候情報

地方 東北地方

[説明△](#)

### 東北地方

低温と大雪に関する早期天候情報（東北地方）

令和8年1月15日14時30分

仙台管区気象台 発表

東北地方 1月21日頃から かなりの低温

かなりの低温の基準：5日間平均気温平年差  $-2.0^{\circ}\text{C}$ 以下

東北日本海側 1月21日頃から 大雪

大雪の基準：5日間降雪量平年比 157%以上

東北地方の気温は、向こう5日間程度は寒気の影響を受けにくいため平年並か高いですが、その後は冬型の気圧配置が強まる時期があり、寒気の影響を受けやすいため低く、21日頃からはかなり低くなる見込みです。また、21日頃からは東北日本海側を中心に降雪量がかなり多くなる可能性があります。

農作物の管理や水道管の凍結等に注意するとともに、除雪などの対応に留意してください。また、今後の気象情報等に留意してください。

＜参考＞

この期間の主な地点の5日間降雪量の平年値は、以下のとおりです。

地点 平年値

五所川原 30センチ

青森 31センチ

弘前 35センチ

酸ヶ湯 73センチ

鷹巣 29センチ

秋田 17センチ

横手 44センチ

矢島 38センチ

酒田 15センチ

新庄 38センチ

山形 17センチ

米沢 43センチ

若松 18センチ

只見 63センチ

むつ 21センチ

十和田 20センチ

盛岡 10センチ

湯田 51センチ

北上 20センチ

川渡 24センチ

古川 13センチ

新川 22センチ

最新の気温の見通しは2週間気温予報（毎日更新）をご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/twoweek/>

早期天候情報は、原則として毎週月曜日と木曜日に、情報発表日の6日後から14日後までを対象として、5日間平均気温が「かなり高い」もしくは「かなり低い」となる確率が30%以上、または5日間降雪量が「かなり多い」となる確率が30%以上と見込まれる場合に発表されます（降雪量については1月～3月のみ）。このページの情報の更新は、発表日の14時45分までに行いますので、情報発表の有無の確認は、14時45分頃以降にお願いいたします。

» [早期天候情報等の説明](#)

[広告]



[広告]



[広告]

